

あらかましゆく いしがみさま  
「新山宿の石神様」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（石造物） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字新山 666 番地 2
- 所 有 者 住吉常会
- 概 要 寸法：高さ 42 cm、直径 13 cm
- 時 代 詳細不明
- 公 開 いつでも可

石の両端とも風化して丸みを帯びていますが、ほとんどまっすぐな円筒状をした<sup>あんざんがん</sup>安山岩の石棒です。上端あるいは下端とも欠失しているとみられ、そこにどんな形状のものがあつたかは明らかではありません。しかし、他地域の例などを見てみると、基部はそのままでも頭部には掘り出し部があつたものと思われます。

毎年地区にある<sup>しょうないじんじや</sup>庄内神社の祭翌日の夜に、<sup>さいし</sup>祭祀が行われています。

その昔、現在の上山田小学校の東付近に船着場があつたといわれていて、石神様のある通りは村上郷から埴科郡へとぬける千曲川沿いの道であることから、この石神を中心に市が催されたと推察されます。

